

マルチコントロール オーディオマスター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



WX-C800MD

**警告**

安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作をしない。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。

定期的に点検する

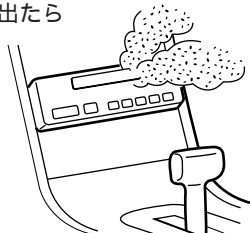
1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



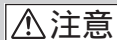
- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡やけがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

目次

△警告・△注意	4
---------------	---

▶ 準備

まず、本機をリセットする	7
SHIFTボタンについて	7
時計を合わせる (SET UP)	8
放送局を自動で登録する	9

▶ ここだけ読んでも使えます

CDを聞く	10
MDを聞く	14
ラジオを聞く	17

▶ CD/MD

聞きたい曲を好きな順番で聞く (プログラム)	20
プログラムを変える	23
CDに名前をつける (ディスクメモ)	25
CDの聞きたい曲だけを聞く (バンク)	27

▶ ラジオ

特定の放送局を登録する	29
放送局に名前をつける (ステーションメモ)	30
放送局を名前で探す (リスト)	32

▶ その他の操作

イコライザーを設定する (EQ)	33
スペクトラムアナライザーの表示を選ぶ (SA)	36
左右の出力バランスを調節する (Balance)	37
前後の出力バランスを調節する (Fader) ...	37
CD/MDごとに音響効果を登録する (ディスクサウンドメモリー)	38
ソースごとに音響効果を記憶する (ソースサウンドメモリー)	39
ロータリーコマンドの操作	40
音や表示などの設定を変える (SET UP)	43

別売りの機器を接続すると

▶ CD/MD

CD/MDを聞く	45
聞きたいディスクを探す	45
各ディスクの頭を10秒ずつ再生する (ディスクスキャン)	46
繰り返し聞く (リピート)	46
曲順を変えて聞く (シャッフル)	47
聞きたい曲を好きな順番で聞く (プログラム)	48
CDに名前をつける (ディスクメモ)	50
ディスクを名前で探す (リスト)	53

▶ テレビ・ビデオ

テレビを見る	54
ビデオを見る	55
ラジオ局・テレビ局の一覧を見る	55
CD/MDの情報を見る	56
テレビやビデオを見ながらCD/MDを聞く (サイマルプレイ)	57

▶ CD/CD-ROM

音声を切り換える	58
----------------	----

付録

使用上のご注意	59
各部のなまえ	61
故障かな?	64
保証書とアフターサービス	67
主な仕様	68
索引	69



火災



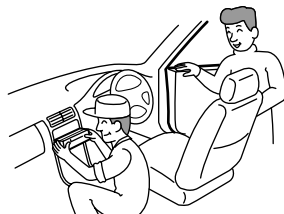
感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の実装には専門知識が必要です。

万一、ご自分で実装するときは、別冊の「実装と接続」の説明に従って、正しく実装してください。正しい実装をしないと、火災や感電の原因となります。

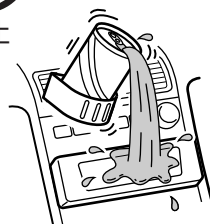


内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止

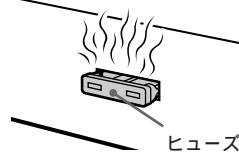


規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を越えるヒューズを使うと、火災の原因となります。

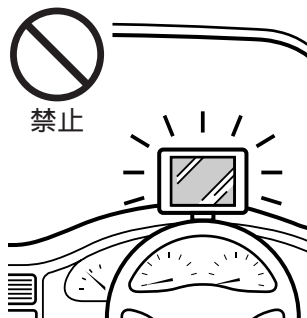


禁止



前方の視界を妨げる場所に、ディスプレイやモニターを取り付けない

前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となります。
また、取り付ける場所が、助手席用エアバッグシステムの動作の妨げにならないことを確認してください。



分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

ディスク挿入口に手を入れない

内部で手をはさまれ、けがの原因となることがあります。



はじめに

本機では、CDとMD(ミニディスク) ラジオを聞くことができます。また、以下の機能が備わっています。

- **CD-TEXT表示**

CD-TEXTディスクに登録されている情報を表示できます。

- **カスタムファイル機能**

CDに8文字まで名前を付けて、表示させることができます。

- **プログラム機能**

ディスク(CD、MD)の中から好きな曲だけを集めてオリジナルのプログラムを楽しむことができます。

- **イコライザー機能**

多彩で、きめ細やかな音作りが楽しめます。

- **ロータリーコマンダー**

お手元で簡単に操作することができます。

別売りの機器をつないだ場合も本機のボタンで操作できます。組み合わせる機器の例として以下のものがあります。

- **CD/MD機器**

- ー すべてのCDチェンジャーでカスタムファイル機能が使えます。
- ー プログラム機能対応のCD/MD機器をつないでプログラム演奏することができます。
- ー カタカナ表示対応のMDチェンジャーをつなぐとカタカナ表示もできます。

- **テレビ、ビデオ**

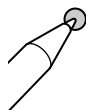
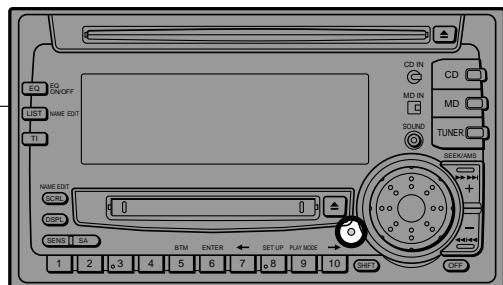
- **FM文字多重放送ディスプレイユニット**

この取扱説明書では、本機の使いかたの他に、別売りのCD/MD機器、テレビ、ビデオを接続した場合の操作方法についても説明しています(45ページ～)。

TEL/NAVIミュート機能

本機は、電話使用時やナビゲーションの案内音声があるときに本機からのスピーカーの音量を自動的に下げます。ただし、ミュート出力コードの付いた携帯電話や自動車電話、カーナビゲーションシステムを接続した場合です。VOLダイヤルで音量を上げると解除されます。

まず、本機をリセットする



初めて使うときや、自動車のバッテリーを交換したときは、リセットボタンをボールペンの先などで押す。

ご注意

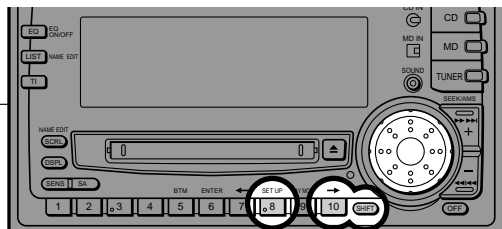
- リセットボタンを押すと、時刻の他、登録した内容で消えるものがありますので、登録し直してください。
- リセットボタンを押してから10秒間はCDを入れないでください。リセットされないことがあります。誤ってCDを入れたときは、もう一度リセットボタンを押してください。

SHIFTボタンについて

本機を操作するとき、SHIFTボタンを押すと、5～10のボタンは、上に機能表示が出て各機能の操作ボタンに変わります。

各設定等を行った後はSHIFTボタンを押してもとに戻します。

時計を合わせる



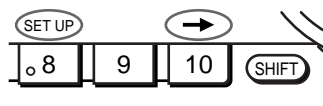
SET UP (セットアップ)

1 車のイグニッションキーをONにする。

(SHIFT)

2 SHIFTボタンを押して「SET UP」を表示する。

SHIFTボタンを押すと、操作できる数字ボタンの上に表示が出ます。



SET UP

8

3 数字ボタン8 (SET UP) を押す。

Set up Mode
Clock

→

10

① 数字ボタン10 (→) を押す。

Set up Mode
1:00



② ダイヤルを回して「時」を合わせる。(時計は12時間表示)

Set up Mode
10:00

→

10

③ 数字ボタン10 (→) を押す。

Set up Mode
10:00



④ ダイヤルを回して「分」を合わせる。

Set up Mode
10:08

(SHIFT)

4 SHIFTボタンを押す。

時計がスタートします。

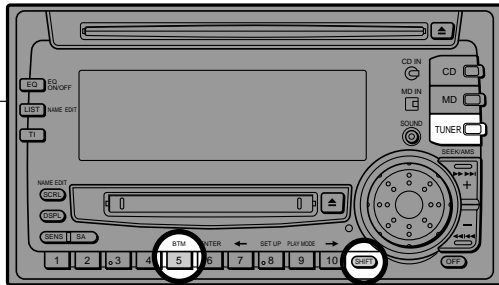
(SHIFT)

5 最後に、SHIFTボタンを押す。

ご注意

本機側面のパワーセレクトスイッチを①にしている場合は、本機の電源を入れてから時計を合わせてください。電源を入れるには、TUNERボタンを押してラジオをつけます。

放送局を自動で登録する



受信できる放送局を数字の1～10ボタンに自動的に登録します。FMまたはAMのバンドでそれぞれ10局ずつ登録できます。テレビ放送(1～3チャンネル)は、FM90.0MHzの次にあります。



1 TUNERボタンを押して登録したい放送局のバンドに切り換える。

押すたびにFM↔AMと切り換わります。



2 SHIFTボタンを押して「BTM」を表示する。

BTM



3 数字ボタン5(BTM)を押す。

「B.T.M」(ベストチューニングメモリー)表示が点滅し、選んだバンドの中で受信状態の良い放送局が周波数の順に数字ボタンに登録されます。



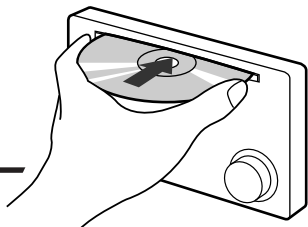
4 最後に、SHIFTボタンを押す。

ご注意

- 放送局の数が少ない場合や電波が弱いときは、登録されないことがあります。
- 表示窓に登録番号が表示されていたときは、それ以降の数字ボタンに放送局が登録されます。

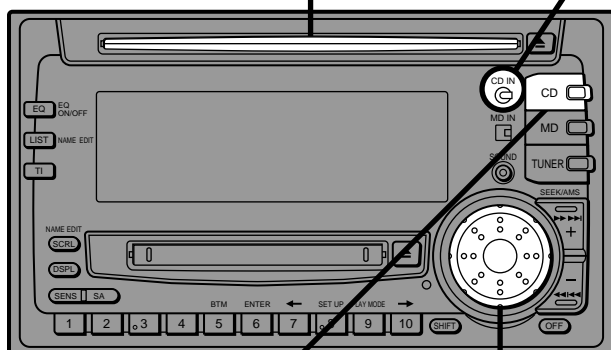
CDを聞く

CDを入れると再生が始まります



レーベル面を上にして
入れます。

CDが入って
いると点灯



音量を調節する

CDが入っているときに押すと再生が始まる

シーディー
(CDボタン)



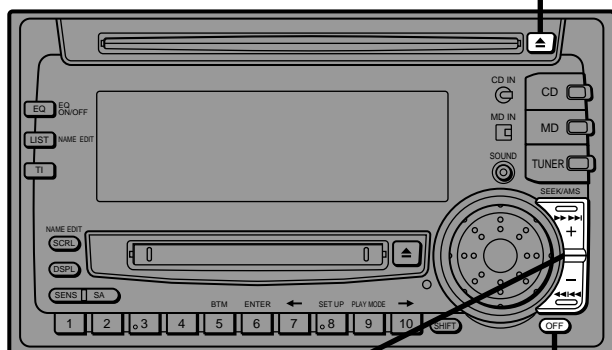
8cmCDについて

本機では8cmCDをアダプターなしで再生することができます。

8cmCDにシングルアダプターを付けてディスクを再生すると、誤動作することがありますので使用しないでください。

CDを取り出す*

イジェクト
(▲ボタン)



聞きたいところを探す

シーク/エーエムエス
(SEEK/AMSボタン)



先に進める

前に戻る

押しつづけ、聞きたいところで離します。

曲の頭出しをする

シーク/エーエムエス
(SEEK/AMSボタン)



次の曲へ

前の曲へ

とばしたい曲の数だけ押します。

止める / 電源を切る

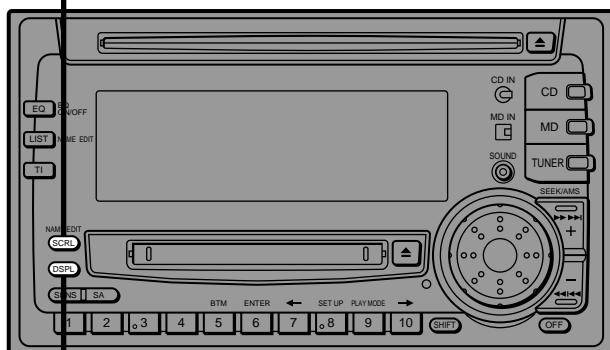
オフ
(OFFボタン)

* ▲ボタンを押したあと、挿入口にCDが15秒以上差し込まれたままになっていると、ディスク保護のため自動的にディスクを引き込み、停止状態になります(セルフストア機能)。

CDを聞く(つづき)

9文字以上の名前を見る (CD-TEXTディスク再生時)

スクロール
(SCRLボタン)



表示の見かた ^{ディスプレイ} (DSPLボタン)

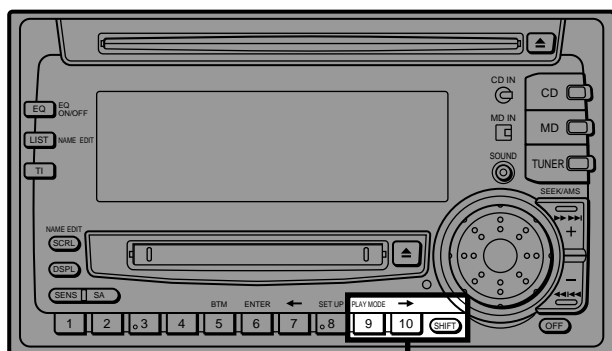
再生中にDSPLボタンを押して表示を切り換えます。

	時計	ディスク / アーティストの名前*	曲の名前*
DSPL	CD 10:08 8 1.15	→ <small>DISC NAME</small> CD SONYPOPS 8 1.15	→ <small>TRACK NAME</small> CD CARELESS 8 1.15
	曲番号と再生経過時間	曲番号と再生経過時間	曲番号と再生経過時間

*名前が記録されていない場合は、「NO Name」と表示されます。

ご注意

- ・本機ではCD-TEXTディスクに記録されているディスク / アーティスト名や曲名などはアルファベットと数字のみ表示できます。
- ・CD-TEXTディスクで極端に文字数が多く入っている場合、何文字かが表示されないことがあります。



PLAY MODE (プレイ モード)

いろいろな聞きかた

- 「Intro」 → 各曲の頭を10秒ずつ再生する。
- 「Repeat」 → 再生中の曲を繰り返す。
- 「Shuffle」 → 再生中のディスクのすべての曲を順不同に再生する。

- (SHIFT)** **1** SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。
SHIFTボタンを押すと、操作できる数字ボタンの上に表示が出ます
（「SET UP」、「PLAY MODE」など）。

- PLAY MODE
9 **2** 数字ボタン9 (PLAY MODE) を繰り返し押して、
表示を切り換える。

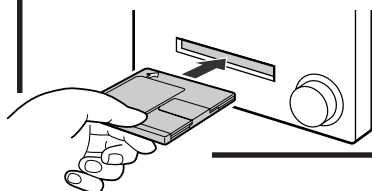
→ Intro off → Repeat off → Shuffle off → ...

- 10** **3** 数字ボタン10 (→) を押して「on」または「1」を選ぶ。
RepeatまたはShuffleのときは「1」を選びます。

- (SHIFT)** **4** 最後に、SHIFTボタンを押す。
ふつうの再生に戻すには、手順3で「off」を選びます。

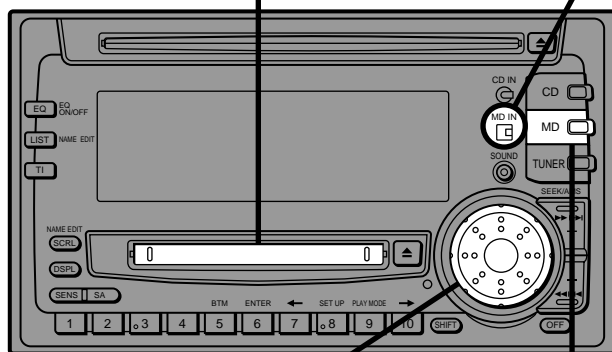
MDを聞く

MDを入れると再生が始まります



ラベル面を上にして
↑の向きに入れます。

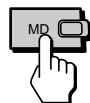
MDが入って
いると点灯



音量を調節する

MDが入っているときに押す
と再生が始まる

エムディー
(MDボタン)



本機ではMDに記録されたディスク名・曲名がアルファベットおよび数字、カタカナで表示できます。また、漢字やひらがなのみで記録されたディスク名・曲名は「NO Name」と表示されます。DSPLボタンを2秒以上押すと、録音日時が約3秒間表示されます。(MDに記録されている場合)

ご注意

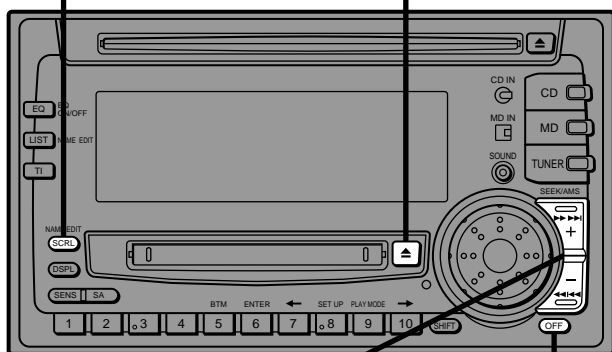
- FM文字多重放送ディスプレイユニットFMX-77およびTVチューナーXT-40Vはカタカナ表示に対応していません。したがって、ディスク名・曲名がカタカナで記録されたMDを再生すると、FMX-77のディスプレイおよびXT-40Vのモニターでは正しく表示されません。
- TVチューナーXT-40Vのモニターでは、アルファベットがすべて大文字で表示されます。
- カタカナ表示に対応していないMDチェンジャーの情報はカタカナ表示はできません(くわしくは45ページをご覧ください)。

9文字以上の 名前を見る

スクロール
(SCRLボタン)

MDを取り出す

イジェクト
(▲ボタン)



聞きたいところを探す

シーク/エーエムエス
(SEEK/AMSボタン)



先に進める

前に戻す

押しつづけ、聞きたいところで離します。

曲の頭出しをする

シーク/エーエムエス
(SEEK/AMSボタン)



次の曲へ

前の曲へ

とばしたい曲の数だけ押します。

止める / 電源を切る

オフ
(OFFボタン)

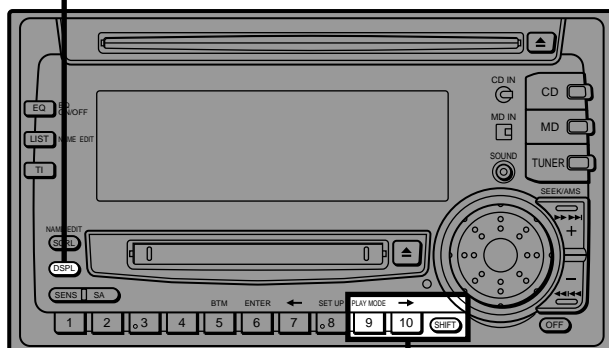
MDを聞く(つづき)

表示の見かた (DSPLボタン)

DSPLボタンを押して表示を切り換えます。

	ディスクの名前*	曲の名前*	時計
DSPL	MD SONYPOPS 8 1.15	MD CARELESS 8 1.15	MD 10:08 8 1.15
	曲番号と再生経過時間	曲番号と再生経過時間	曲番号と再生経過時間

* 名前が記録されていない場合は、「NO Name」と表示されます。



PLAY MODE (プレイモード)

いろいろな聞きかた

- 「Intro」 → 各曲の頭を10秒ずつ再生する。
- 「Repeat」 → 再生中の曲を繰り返す。
- 「Shuffle」 → 再生中のディスクのすべての曲を順不同に再生する。

(SHIFT) 1 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。
SHIFTボタンを押すと、操作できる数字ボタンの上に表示が出ます
(「SET UP」、「PLAY MODE」など)。

PLAY MODE
9 2 数字ボタン9(PLAY MODE)を繰り返し押して、表示を切り換える。
Intro off → Repeat off → Shuffle off → ...

→
10 3 数字ボタン10(→)を押して「on」または「1」を選ぶ。
RepeatまたはShuffleのときは「1」を選びます。

(SHIFT) 4 最後に、SHIFTボタンを押す。
いつもの再生に戻すには、手順3で「off」を選びます。

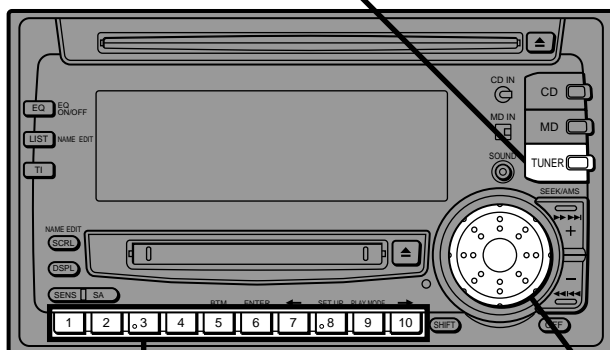
ラジオを聞く

ここだけ読んでも
使えます

1 聞きたいバンドに切り換える



押すたびにFM↔AMと切り換わります。



2 聞きたい放送局のボタンを押す (放送局を登録してあるとき)



登録のしかたについては、9ページをご覧ください。

ご注意

数字ボタンの上に「BTM」および「SET UP」、「PLAY MODE」などの表示が出ているときは、SHIFTボタンを押して表示を消してから操作してください。

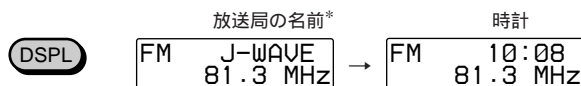
音量を調節
する

次のページへつづく

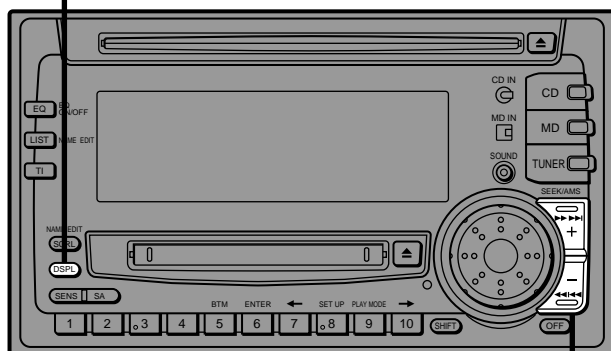
ラジオを聞く(つづき)

表示の見かた ディスプレイ (DSPLボタン)

DSPLボタンを押して表示を切り換えます。

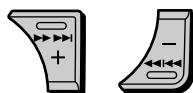


* 名前を登録していない場合は、「NO Name」と表示されます。



旅先などで、登録した放送局が受信できないとき(自動選局を使う)

SEEK/AMSボタンを短く押して離します。自動的に放送局を探し始め、受信すると止まります。聞きたい放送局が受信できるまで繰り返します。



- 聞きたい放送局がわかっているときは、その放送局の周波数になるまでSEEK/AMSボタンを押しつづけます。
- 自動選局がたびたび止まってしまうときは、ローカル受信にすると、比較的電波の強い放送局だけを受信します。

- 1 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。
- 2 数字ボタン9(PLAY MODE)を繰り返し押して、「Local off」表示にする。
- 3 数字ボタン1(→)を押して「Local on」表示にする。
- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

ふつうの受信に戻すには、手順3で「Local off」を選びます。

道路交通情報を聞くには(トラフィックインフォメーション)

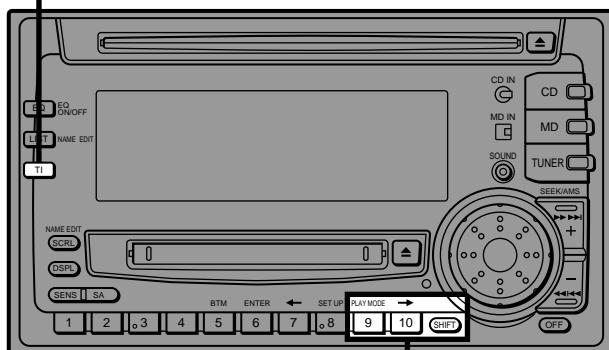
道路交通情報(AM 1620kHzまたは1629kHz)の放送地域内で聞くことができます。

TI TIボタンを押します。

もとのソースに戻すには、もう一度TIボタンを押します。SEEK/AMSボタンを押すと、周波数(1620kHz/1629kHz)を切り換えることができます。

ご注意

アクセサリ(ACC)ポジションのない場合は、TUNERボタンを押してからTIボタンを押してください。



ステレオ放送が聞きにくいとき

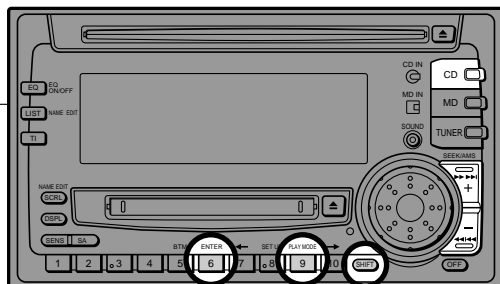
ステレオ放送を受信すると「ST」と表示されます。

放送が聞きにくいときは、音をモノラルにすると聞きやすくなります。

- 1 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。
- 2 数字ボタン9(PLAY MODE)を繰り返し押して、「Mono off」表示にする。
- 3 数字ボタン1(→)を押して「Mono on」表示にする。
- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

ふつうの受信に戻すには、手順3で「Mono off」を選びます。

聞きたい曲を好きな順番で聞く



プログラム

ディスクの中から好きな曲だけを集めてオリジナルのプログラムを楽しむことができます。プログラムは、2種類組むことができ(PGM1とPGM2)、それぞれのプログラムで聞きたい順番に12曲まで登録できます。1度登録すると、ディスクを入れ換えても、最初に指定した順番のまま再生されます。また、CDとMDの曲を組み合わせるプログラムを作ることができます。

プログラムを登録する



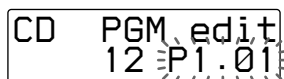
1 CDボタンまたはMDボタンを押してディスクを再生する。



2 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。



3 数字ボタン9 (PLAY MODE) を2秒以上押す。



PGMの表示

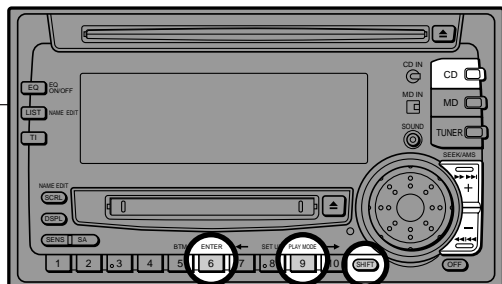
CDに名前をつけているときは、「Bank sel」表示が出ます。数字ボタン9を押して「PGM edit」表示にしてください。



4 数字ボタン7(←)または10(→)を押して「P1」または「P2」を選ぶ。



5 CDボタンまたはMDボタンを押して登録したいディスクを選ぶ。



プログラム



6 SEEK/AMSボタンを押して登録したい曲を再生する。

CD PGM edit
8 P1.01

CDの8曲目をPGM1の
1番目に登録するとき

ENTER

6

7 数字ボタン6 (ENTER) を短く押して登録する。

P1 PGM edit
+Enter+



CD PGM edit
8 P1.02

8 手順4～6を繰り返して、聞きたい順番に登録する。

PLAY MODE

9

9 数字ボタン9 (PLAY MODE) を2秒以上押す。

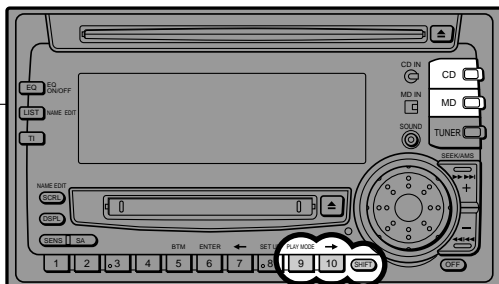
SHIFT

10 最後に、SHIFTボタンを押す。

ご注意

「Memory full」: 13曲以上登録しようとする则表示されます。

聞きたい曲を好きな順番で聞く(つづき)



プログラム

プログラムを聞く



1 CDまたはMDボタンを押してプログラムが登録されたディスクを再生する。



2 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。

PLAY MODE



3 数字ボタン9 (PLAY MODE) を繰り返し押して、「PGM」表示にする。



4 数字ボタン10 (→) を繰り返し押して、聞きたいプログラムに切り換える。

→ PGM 1 → PGM 2 → PGM 1+2 → PGM off

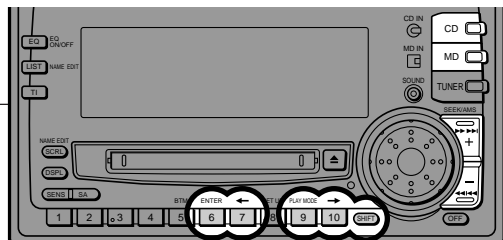


5 最後に、SHIFTボタンを押す。

ご注意

- プログラムが登録されていない場合は、「NO Data」と表示されます。
- 1度登録した曲のディスクがない場合は、その曲はとばされて次に登録した曲が再生されます。
- 「Not ready」と表示された場合は、ディスクが入っているか確認してください。ディスクが入っていても再生されないときは、登録した曲の情報を読み取るまでしばらくお待ちください。

プログラムを変える



プログラム

CD/MD

曲を追加する



1 CDボタンまたはMDボタンを押してディスクを再生する。



2 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。

PLAY MODE



3 数字ボタン9(PLAY MODE)を2秒以上押す。

CDに名前をつけているときは、「Bank sel」表示が出ます。数字ボタン9を押して「PGM edit」表示にしてください。



4 数字ボタン7(←)または10(→)を押して何番目に曲を挿入するかを表示する。



CD PGM edit
8 P1.06 PGM1の6番目



5 CDボタンまたはMDボタンを押してディスクを選ぶ。



6 SEEK/AMSボタンを押して追加したい曲を再生する。



7 数字ボタン6(ENTER)を短く押す。

新しい曲が挿入され、それ以降の曲は1つずつずれます。

他の曲を追加するときは、手順4～6を繰り返します。

全体の曲数が12を超えると「Memory full」と表示され、それ以上登録できなくなります。

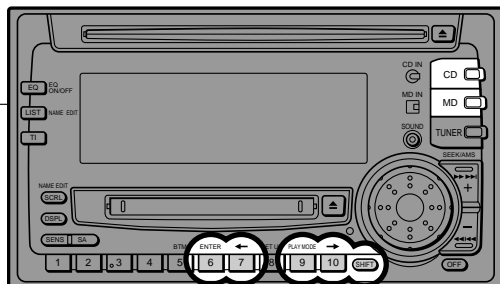


8 数字ボタン9(PLAY MODE)を2秒以上押す。



9 最後に、SHIFTボタンを押す。

プログラムを変える(つづき)



プログラム

プログラムまたは曲を消去する



1 CDボタンまたはMDボタンを押してディスクを再生する。



2 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。

PLAY MODE

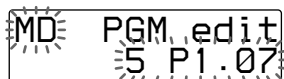


3 数字ボタン9 (PLAY MODE) を2秒以上押す。

CDに名前をつけているときは、「Bank sel」表示が出ます。数字ボタン9を押して「PGM edit」表示にしてください。



4 数字ボタン7(←)または10(→)を押して、消したいプログラムまたは曲を表示する。

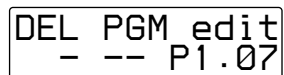


7番目に登録されている曲 (MDの5曲目) を消すとき

プログラムごと消すときは「--PGM1--」または「--PGM2--」を表示します。



5 数字ボタン6 (ENTER) を2秒以上押す。



指定した曲が削除され、それ以降の曲は1つずつ繰り上がります。他の曲を消すときは、手順4と5を繰り返します。

PLAY MODE

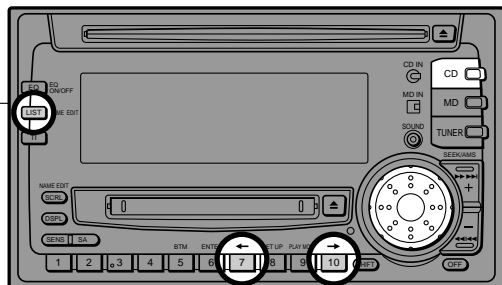


6 数字ボタン9 (PLAY MODE) を2秒以上押す。



7 最後に、SHIFTボタンを押す。

CDに名前をつける



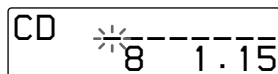
ディスクメモ/カスタムファイル

CD/MD

CDに8文字までの名前をつけ、再生中に表示できます。つけた名前は本機に記憶され、CD110枚分の名前を保存できます。

LIST

1 CDを再生してLISTボタンを2秒以上押す。

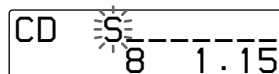


2 文字を入力する。



① ダイヤルを右に回して、文字を探す。

A→B→C→...Z→0→1→2→...9→+→-→*→/→\→→
→•→_



ダイヤルを左に回すと、逆順に表示されます。

文字をあけたいときは、「 _ 」(下線)を入力します。

名前を消したいときは、すべての文字に「 _ 」(下線)を入力します。

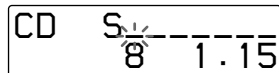
→

10

←

7

② 文字が見つかったら、数字ボタン10(→)を押す。



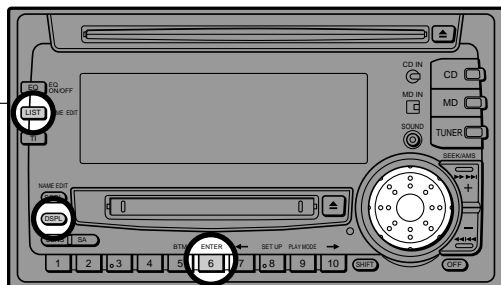
間違えたときは、数字ボタン7(←)を押して修正したい文字を点滅させ、正しい文字を入れ直します。

③ 手順**①**と**②**を繰り返して名前を入力する。

LIST

3 最後に、LISTボタンを2秒以上押す。

CDに名前をつける(つづき)



ディスクメモ/カスタムファイル

名前を表示するには

DSPL 再生中にDSPLボタンを押して、名前を表示する。

DSPLボタンを繰り返し押して、表示を切り換える。

→ ディスク / アーティストの名前* → 曲の名前* → 時計

* ディスクメモしたCD-TEXTディスクを再生した場合は、ディスクメモ名またはCD-TEXT名のどちらかが表示されます。どちらかを優先表示させたい場合は51～52ページをご覧ください。

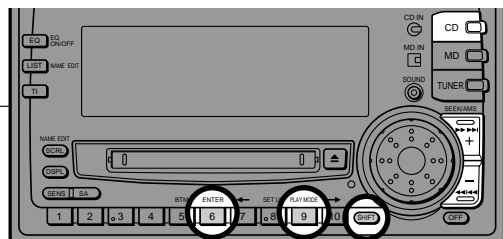
ディスクメモされていないか、またはCD-TEXTディスク以外のCDを再生した場合は、「NO Name」と表示されます。

名前を消去するには

- 1 CDを再生してLISTボタンを表示が点滅するまで押します。
 - 2 DSPLボタンを2秒以上押します。
 - 3 ダイヤルを回して、消したい名前を表示させます。
 - 4 数字ボタン6(ENTER)を2秒以上押します。
- 他の名前を消すときは、手順3と4を繰り返します。
- 5 LISTボタンを2秒以上押します。

「CDに名前をつける」の手順2で、すべての文字に「 _ 」(下線)を入力して名前を消すこともできます。

CDの聞きたい曲だけを聞く



バンク/カスタムファイル

CD/MD

聞きたくない曲をとばして、お気に入りの曲だけを再生します。この機能を使えるのは、ディスクメモ機能(25ページ)で名前をつけたCDだけです。

聞きたくない曲をとばすよう指定する

- 1** 名前をつけたCDを再生してSHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。
- 2** 数字ボタン9 (PLAY MODE) を2秒以上押す。

CD Bank sel
1 Play

「PGM edit」表示が出たときは、CDに名前がついていません。名前をつけてから(25ページ) 操作をやり直してください。ふつうの表示に戻るには、数字ボタン9 (PLAY MODE) を2秒以上押して、SHIFTボタンを押します。
- 3** SEEK/AMSボタンを押してとばしたい曲の番号を表示して、数字ボタン6 (ENTER) を押す。

表示が「Play (再生する) から「Skip (とばす) 」に変わります。

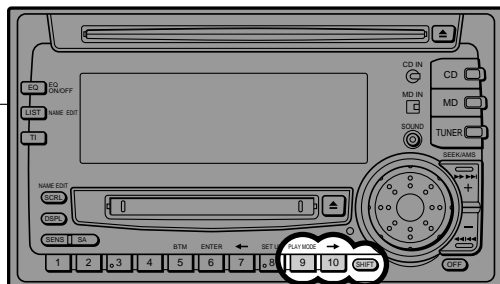
CD Bank sel
3 Skip

「Play」に戻すときは、もう1度数字ボタン6を押します。
- 4** 同様にして、とばす曲全部に「Skip」を設定する。
- 5** 数字ボタン9 (PLAY MODE) を2秒以上押す。
- 6** 最後に、SHIFTボタンを押す。

ご注意

- ・「Skip」の設定ができるのは24曲目までです。
- ・「Skip」を全曲に設定して、ディスクを丸ごととばすことはできません。

CDの聞きたい曲だけを聞く(つづき)



バンク/カスタムファイル

曲をとばしながら聞く

- 「Bank on」 → 「Play」(再生する)を設定した曲だけ再生する。
- 「Bank inverse」→ 「Skip」(とばす)を設定した曲だけ再生する。
- 「Bank off」 → ふつうの再生。

SHIFT

1 CDを再生してSHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。

PLAY MODE

9

2 数字ボタン9(PLAY MODE)を繰り返し押して、「Bank off」を表示する。

CD SCHUBERT
Bank off

→
10

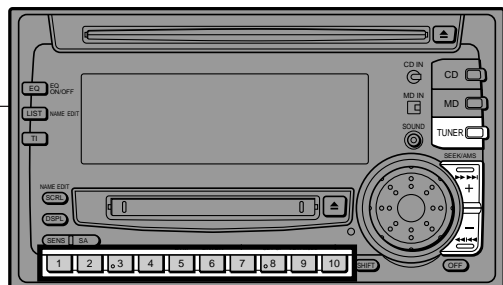
3 数字ボタン10(→)を繰り返し押して、再生のしかたを選ぶ。

→ Bank on → Bank inverse → Bank off →

SHIFT

4 最後に、SHIFTボタンを押す。

特定の放送局を登録する



放送局を自動登録(9ページ)したあと、空いている数字ボタンに他の放送局を追加登録できます。



1 TUNERボタンを押して、登録したい放送局のバンドに切り換える。



2 SEEK/AMSボタンを押して、登録する放送局を受信する。

FM
81.3 MHz



1

3 登録したい数字ボタンを「MEM」が表示されるまで押す。



10

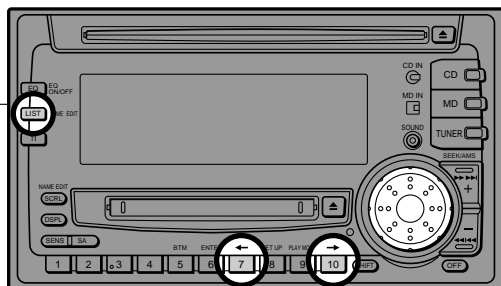
押した数字ボタンの番号が表示され、このボタンに選んだ放送局が登録されます。

MEM
2 81.3 MHz

ご注意

- すでに登録してある数字ボタンに同じバンドの他の放送局を登録すると、前の放送局は消えてしまいます。
- 数字ボタンの上に「BTM」および「SET UP」、「PLAY MODE」などの表示が出ているときは、SHIFTボタンを押して表示を消してから操作してください。

放送局に名前をつける



ステーションメモ

放送局に名前をつけると、受信中にその名前を表示することができます。
最大40の放送局に、それぞれ8文字までの名前をつけられます。

1 名前をつけたい放送局を受信する。

LIST **2** LISTボタンを2秒以上押す。

FM 1 81.3 MHz

3 文字を入力する。



① ダイヤルを右に回して、文字を探す。

A→B→C→...Z→0→1→2→...9→+→-→*→/→\→
→ _

FM 1 81.3 MHz

ダイヤルを左に回すと、逆順に表示されます。

文字をあけたいときは、「 _ 」(下線)を入力します。

名前を消したいときは、すべての文字に「 _ 」(下線)を入力します。

→
10

② 文字が見つかったら、数字ボタン10(→)を押す。

次の文字を入力できるようになります。

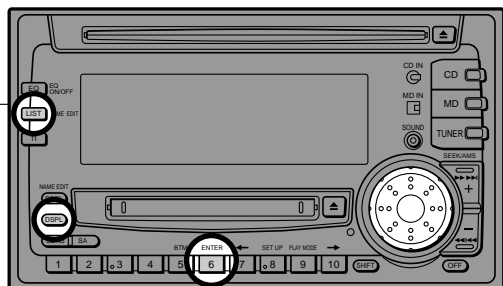
←
7

FM 1 J 81.3 MHz

間違えたときは、数字ボタン7(←)を押して修正したい文字を点滅させて、正しい文字を入力します。

③ 手順**①**と**②**を繰り返し、名前を入力する。

LIST **4** 最後に、LISTボタンを2秒以上押す。



名前を表示するには



DSPLボタンを押して名前表示に切り換える。

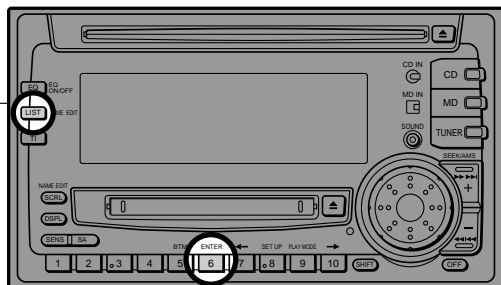
名前を登録していない場合は、「NO Name」と表示されます。

名前を消去するには

- 1 LISTボタンを表示が点滅するまで押します。
- 2 DSPLボタンを2秒以上押します。
- 3 ダイヤルを回して、消したい名前を表示させます。
- 4 数字ボタン6(ENTER)を名前が消えるまで押します。
- 5 LISTボタンを2秒以上押します。

「放送局に名前をつける」の手順3で、すべての文字に「 」(下線)を入力して名前を消すこともできます。

放送局を名前で探す



リスト

放送局に名前をつけておくと(30ページ) 名前を見ながら放送局を探することができます。

LIST

1 LISTボタンを短く押す。

L3 TOKYO FM
L4 J-WAVE

受信中の放送局の名前が点滅

名前をつけていない場合は、周波数が表示されます。

LIST

2 つづけてLISTボタンを押して聞きたい放送局の名前に▶を合わせる。

DSPLボタンを押したり、ボタンを押さないまま5秒を過ぎると、もとの表示に戻ります。

ENTER

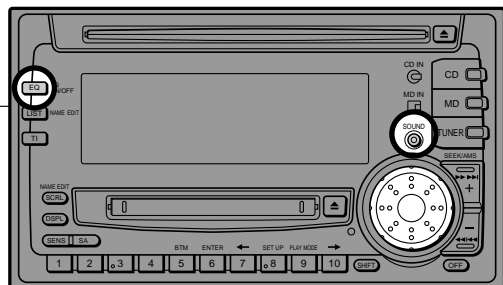
6

3 数字ボタン6(ENTER)を押して受信する。

ご注意

別売りのTVチューナーを接続すると、名前はTVモニターにのみ表示され、この操作はできません。くわしくは「ラジオ局・テレビ局の一覧を見る」(55ページ)をご覧ください。

イコライザーを設定する



EQ

イコライザーカーブを選ぶ

本機には音楽のジャンルに合わせた6種類のイコライザーカーブが用意されています(Reggae、Classic、HipHop、Dance、Ballad、Jazz)。また、お好みに合わせて調節したイコライザーカーブを3種類登録できます(User 1、User 2、User 3)。

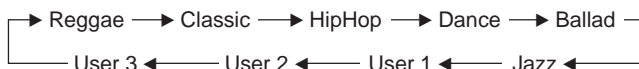
- 1 設定したいソース(CD、MD、ラジオなど)を再生する。



- 2 SOUNDボタンを繰り返し押し、 「EQ」を表示する。



- 3 ダイヤルを回してイコライザーカーブを選ぶ。



3秒後、通常モードに戻ります。

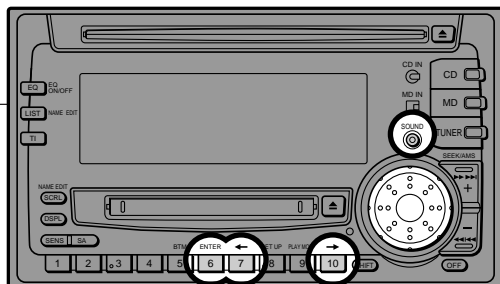
イコライザーを解除するには



EQボタンを押します。

イコライザーをかけるには、もう一度EQボタンを押します。

イコライザーを設定する(つづき)



EQ

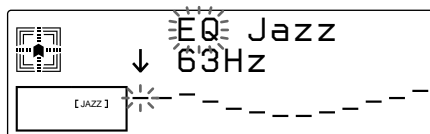
好きなイコライザーカーブを登録する

あらかじめ用意されているイコライザーカーブに変更を加え、お好みのイコライザーカーブを3種類登録することができます (User 1、User 2、User 3)。

- 1 設定したいソース (CD、MD、ラジオなど) を再生し、もともになるイコライザーカーブを選ぶ。



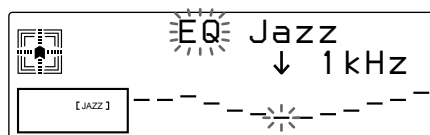
- 2 SOUNDボタンを2秒以上押す。



イコライザー
調整モード



- 3 数字ボタン7 (←) または10 (→) を押して周波数を選ぶ。



イコライザー
調整モード



- 4 ダイヤルを回してレベルを調節する。

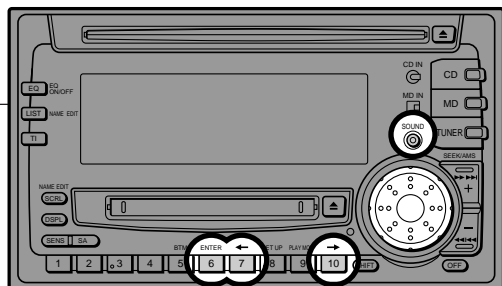
手順3と4を繰り返し、イコライザーカーブを調節する。



- 5 数字ボタン6 (ENTER) を押す。



メモリー選択モード



EQ



6 ダイヤルを回して登録する番号 (User 1、 User 2、 User 3) を選ぶ。

EQ Entry
User 3

メモリー選択モード

登録をやめるには、SOUNDボタンを2秒以上押します。

ENTER

6

7 数字ボタン6 (ENTER) を押して登録する。

EQ
+Enter+

イコライザーカーブが登録され、イコライザー調整モードに戻ります。

SOUND

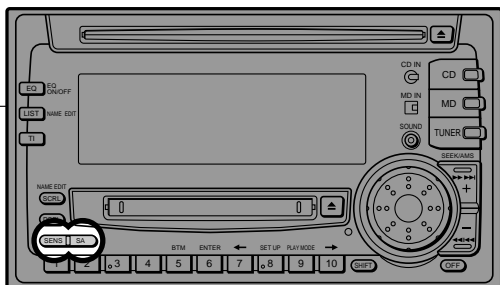


8 最後に、SOUND ボタンを2秒以上押す。

通常モードに戻ります。

その他の操作

スペクトラムアナライザーの表示を選ぶ



SA

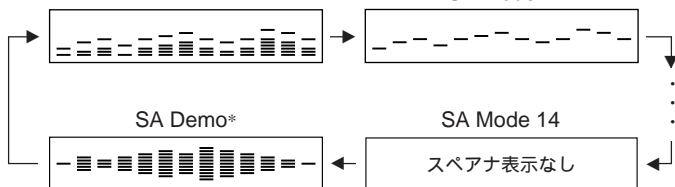
刻々と変化する音声信号レベルを13バンドのスペクトラムアナライザーでリアルタイムに表示します。また、表示パターンは15種類の中から選ぶことができます(音声信号に連動しない表示パターンを含む)。

SA

再生中にSAボタンを短く押して表示パターンを選ぶ。

SA Mode 1

SA Mode 2



*すべての表示パターンを約20秒ずつ表示

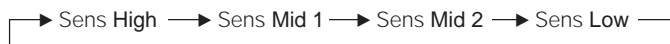
スペクトラムアナライザーのレベルを調整する

スペクトラムアナライザー表示のレベルは、4段階(High、Mid 1、Mid 2、Low)に切り換えることができます。

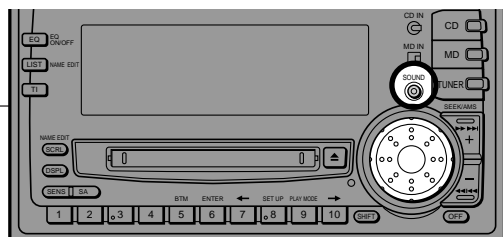
SENS

SENSボタンを押す。

押すたびにレベルが切り換わります。



左右の出力バランスを調節する



Balance

SOUND



- 1 SOUNDボタンを繰り返し押して、「Balance」表示にする。

Balance 0

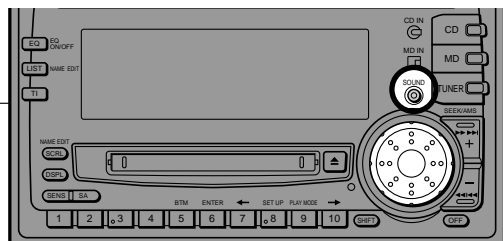
バランス(左右)調節モード



- 2 ダイヤルを回して左右の出力バランスを調節する。
3秒後、通常モードに戻ります。

その他の操作

前後の出力バランスを調節する



Fader

SOUND



- 1 SOUNDボタンを繰り返し押して、「Fader」表示にする。

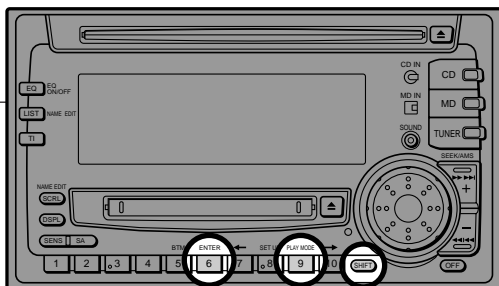
Fader 0

フェーダー(前後)調節モード



- 2 ダイヤルを回して前後の出力バランスを調節する。
3秒後、通常モードに戻ります。

CD/MDごとに音響効果を登録する



ディスクサウンドメモリー

本機では、ディスクごとにイコライザー（EQ）の設定を登録することができます（250枚まで）。プログラム演奏に対応していないCD/MDチェンジャーでは機能しません。

1 設定したいディスク（CD、MD）を再生する。

2 イコライザー（EQ）を調節する。

SHIFT

3 SHIFTボタンを押す。

PLAY MODE

9

4 数字ボタン9（PLAY MODE）を繰り返し押しして、「DSM set」表示にする。

MD
DSM set

ディスクサウンドメモリー
（DSM）登録モード

ENTER

6

5 数字ボタン6（ENTER）を押す。

手順4のあと、5秒以内に操作してください。

DSM
+Enter+

SHIFT

6 最後に、SHIFTボタンを押す。

登録した音響効果を消すには

上記の手順5で、数字ボタン6（ENTER）を2秒押します。

ソースごとに音響効果を記憶する

ソースサウンドメモリー

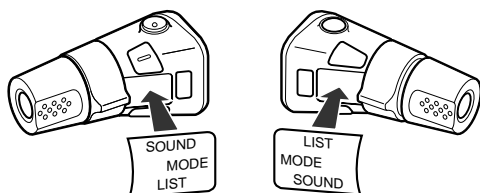
本機ではソース（CD、MD、FM、AM、テレビ）ごとにイコライザー（EQ）の設定を自動的に記憶しています（ソースサウンドメモリー）。それぞれのソースに合わせた最適な音質で再生することができます。

ロータリーコマンドーの操作

ロータリーコマンドーのシールについて

本機にはロータリーコマンドーが付属されています。ロータリーコマンドーの取り付けについては別冊の「取り付けと接続」をご覧ください。

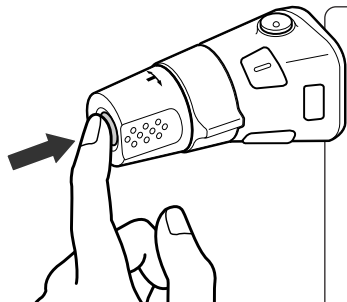
ロータリーコマンドーには、ボタン名称のシールが2枚付属されています。ロータリーコマンドーを取り付ける向きに合わせて、シールを貼ってください。



ロータリーコマンドーの操作

CD/MDチェンジャーやテレビ・ビデオは、各機器を接続しているときのみ操作できます。

押すと(^{ソース}SOURCEボタン)



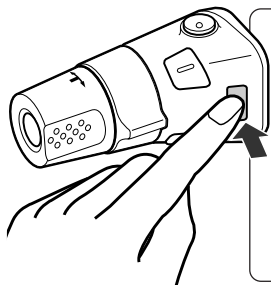
SOURCE ボタンを押すと

ソースがTUNER CD MD TVと切り換わる

SOURCEボタンを押すと本機の電源が入ります。

テレビ、ビデオを接続してお使いの場合は、SOURCEボタンを2秒以上押すとサイマルセレクトモードになります。再度2秒以上押し元に戻してからサイマルプレイについては57ページをご覧ください。

押すと(^{モード}MODEボタン)



MODEボタンを押すと

TUNERの時: FM AM . . .

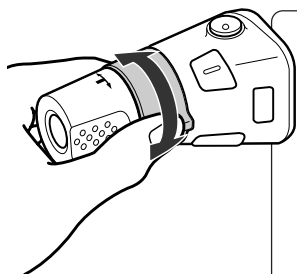
CDの時: CD 1 CD 2 . . .

MDの時: MD 1 MD 2 . . .

テレビの時: TV AUX . . .

と切り換わる

回すと(SEEK/AMSつまみ)^{シーク/エーエムエス}



CD/MD... 短く回して離すと曲の頭出しをする

回しつづけると早く送られ、離すと再生に戻る

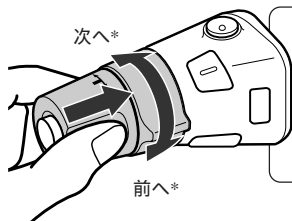
ラジオ... 短く回して離すと自動的に放送局を受信する

回しつづけると特定の周波数に合わせられる

テレビ... 短く回して離すと自動的に放送局を受信する

回しつづけると特定のチャンネルに合わせられる

押しながら回すと(PRESET/DISCつまみ)^{プリセット/ディスク}



CD/MD... ディスクを切り換える

ラジオ... 登録した放送局を順に受信する

テレビ... 登録したチャンネルを切り換える

* 操作方向は初期設定ではハンドルコラムの左側での使用を想定した方向になっています。

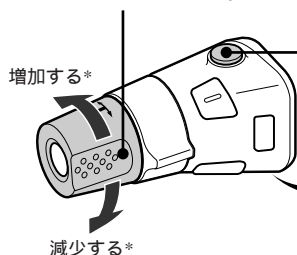
その他の操作

次のページへつづく

ロータリーコマンダーの操作(つづき)

その他の操作

音量を調節する(ボリュームつまみを回す)



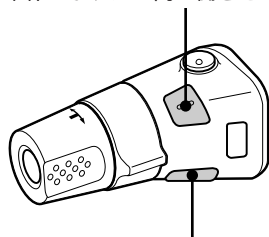
音を瞬時に消す(MUTEボタンを押す)
解除するにはもう一度押すか、本体のダイヤルを回します。

電源を切る(OFFボタンを押す)

* 操作方向は初期設定ではハンドルコラムの左側での使用を想定した方向になっています。

音量調節・音質選択する(SOUNDボタンを押す)

本体のボタンと同じ働きをします。



リストを表示する(LISTボタンを押す)

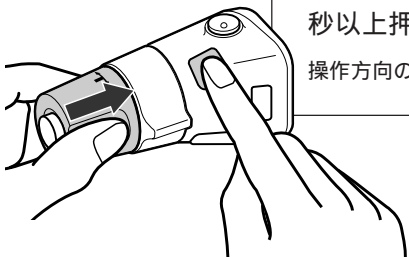
本体のボタンと同じ働きをします。

つまみの操作方向を切り換える

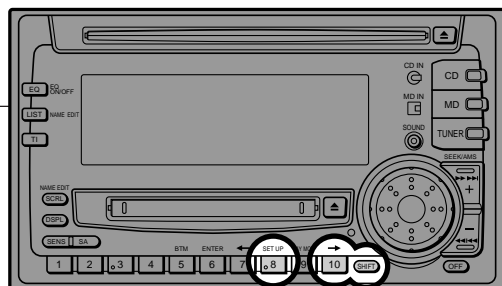
運転席の左右どちら側に取り付けるかで、つまみの操作方向を逆に設定できます。

VOLつまみを押しながら、SOUNDボタンを2秒以上押す

操作方向の切り換えは、本体でもできます(43ページ)。



音や表示などの設定を変える



SET UP (セッティング)

次の設定ができます。

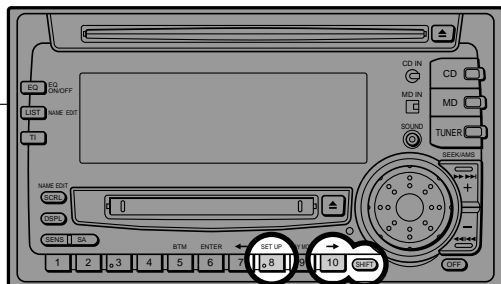
- 「Amber」, 「Green」
→ 操作ボタンの照明色を変える。
- 「Dimmer」 → 表示窓の減光を設定する。
「Auto」 → 車の照明をONにすると表示が減光する(車の照明電源に接続されている場合のみ)。
「on」 → 車の照明に関係なく表示が減光する。
「off」 → 車の照明に関係なく表示が減光しない。
- 「Beep」 → 操作ボタンを押したときの「ピッ」という音を入・切する。
- 「RM」 → ローターコマンダーのつまみの操作方向を切り換える。
「norm」 → 初期設定の回転方向。
「rev」 → 運転席の右側に取り付けたときの回転方向。
- 「Loudness」 → 小音量でも聞きやすいように音のバランスを補正する。
- 「A.Scroll」 → CD-TEXTディスクやMDを再生したとき、またはディスク、曲を切り換えたとき、9文字以上のディスク名^{*1}または曲名^{*2}を自動的にスクロールします。
^{*1} 表示がディスク名表示のとき
^{*2} 表示が曲名表示のとき
- 「Disc MEMO」, 「TEXT name」
→ CDの表示を設定する。
「Disc MEMO」 → ディスクメモ機能でつけたディスク名を表示する。
「TEXT name」 → CD-TEXTディスクの情報を表示する。

操作手順は次ページを参照。

その他の操作

次のページへつづく

音や表示などの設定を変える(つづき)



SET UP (セッアップ)

- 1** **SHIFT** ボタンを押して「SET UP」を表示する。
- 2** **SET UP**
8 数字ボタン8 (SET UP) を繰り返し押して、調節したい項目に切り換える。
Clock → Amber/Green → Dimmer → Beep → RM → Loudness*
→ A.Scroll* → Disc MEMO/TEXT name*
* チューナー受信中やCD/MD再生中に表示されます。
- 3** **→**
10 数字ボタン10 (→) を押して調節したい設定にする。
(例: 「on」または「off」)
- 4** **SHIFT** 最後に、SHIFT ボタンを押す。

ご注意

Disc MEMO/TEXT Nameの表示を切り換えるには

- 1** 再生中にSHIFT ボタンを押す。
- 2** 数字ボタン8 (SET UP) を押して「Disc MEMO」または「TEXT Name」を表示させる。
- 3** 数字ボタン10 (→) を押して表示させたい設定に切り換える。
- 4** 最後に、SHIFT ボタンを押す。

CD/MD

別売りのCD/MD機器を接続して、CDやMD(ミニディスク)を再生できます。この章では、チェンジャー固有の機能について説明します。

CD/MDを聞く



再生中にCDボタンまたはMDボタンを押して、聞きたいCD/MD機器に切り換える。

CDの場合

CD1(本機) → CD2(CD機器1) → CD3(CD機器2)

すべてのディスクを順に再生します。

CD/MD機器を選んだあとは、10～16、20～24ページと同じ操作ができます。

ご注意

- 漢字、ひらがな入力されたMDを再生した場合は、「NO Name」と表示されます。
- カタカナ表示に対応していないMD機器では、カタカナのディスク名・曲名はローマ字に変換されて表示されます。また、表示されたローマ字の前後に「^」記号が付加されます。

例 BESTヒット → BEST^HituTO^

MDに録音日時が記録されているときは、再生中にDSPLボタンを2秒以上押すと録音日時が約3秒間表示されます。

その他の操作

CD/MD

聞きたいディスクを探す

再生中に聞きたいディスクの番号と同じ数字ボタン1～10を押す。



ご注意

数字ボタンの上に、「SET UP」および「PLAY MODE」などの表示が出ているときは、SHIFTボタンを押して表示を消してから操作してください。

各ディスクの頭を10秒ずつ再生する

- 1 再生中にSHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。
- 2 数字ボタン9 (PLAY MODE) を繰り返し押して、「D.Scan」表示にする。
- 3 数字ボタン10 (→) を押して「D.Scan on」表示にする。
- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

ふつうの再生に戻すには、手順3で「D.Scan off」を選びます。

繰り返し聞く

- ・「Repeat 1」→ 再生中の曲を繰り返す。
- ・「Repeat 2」→ 再生中のディスクを繰り返す。
- ・「Repeat 3」→ 再生中のチェンジャーの全ディスクまたは本機のディスクを繰り返す。

- 1 再生中にSHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。
- 2 数字ボタン9 (PLAY MODE) を繰り返し押して、「Repeat」表示にする。
- 3 数字ボタン10 (→) を繰り返し押して、聞きたい設定に切り換える。

→ Repeat 1 → Repeat 2 → Repeat 3 → Repeat off


リピート演奏が始まります。

- 4 最後に、SHIFTボタンを押す。

ふつうの再生に戻すには、手順3で「Repeat off」を選びます。

曲順を変えて聞く

- 「Shuffle 1」→ 再生中のディスクの曲を順不同に再生する。
- 「Shuffle 2」→ 再生中のチェンジャーの全ディスクの曲を順不同に再生する。
- 「Shuffle 3」→ 全ディスクの曲を順不同に再生する。

 **1** 再生中にSHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。

PLAY MODE



2 数字ボタン9 (PLAY MODE) を繰り返し押して、「Shuffle」表示にする。



3 数字ボタン10 (→) を繰り返し押して、聞きたい設定に切り換える。

→ Shuffle 1 → Shuffle 2 → Shuffle 3 → Shuffle off

シャッフル演奏が始まります。

 **4** 最後に、SHIFTボタンを押す。

ふつうの再生に戻すには、手順3で「Shuffle off」を選びます。

ご注意

Shuffle 2とShuffle 3では、全ての曲を再生し終える前に、同じ曲が再生されることがあります。

聞きたい曲を好きな順番で聞く

プログラム演奏対応のCD/MDチェンジャーの場合

チェンジャーの中から好きな曲だけを集めてオリジナルのプログラムを楽しむことができます。プログラムは、2種類組むことができ(PGM1とPGM2)、それぞれのプログラムで聞きたい順番に12曲まで登録できます。1度登録すると、ディスクやチェンジャーを入れ換えても、最初に指定した順番のまま再生されます。また、CDとMDの曲を組み合わせでプログラムを作ることができます。

プログラムを登録する



PLAY MODE



- 1 CDボタンまたはMDボタンを押してディスクを再生する。
- 2 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。
- 3 数字ボタン9 (PLAY MODE) を2秒以上押す。

CD2 PGM edit
12 P1.01

PGMの表示

CDに名前をつけているときは、「Bank sel」表示が出ます。数字ボタン9を押して「PGM edit」表示にしてください。

- 4 登録したい曲を再生する。

- ① CDボタンまたはMDボタンを押してチェンジャーを選ぶ。
- ② SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」表示を消す。
- ③ 数字ボタンを押してディスクを選ぶ。
- ④ SEEK/AMSボタンを押して登録したい曲を再生する。

ENTER



- 5 数字ボタン6 (ENTER) を短く押して登録する。

P1 PGM edit
+Enter+



CD2 PGM edit
8 P1.02

聞きたい曲を好きな順番に聞く(つづき)

6 手順4～5を繰り返して、聞きたい順番に登録する。

PLAY MODE

9

7 数字ボタン9(PLAY MODE)を2秒以上押す。

SHIFT

8 最後に、SHIFTボタンを押す。

ご注意

「Memory full」: 13曲以上登録しようすると表示されます。

プログラムを聞く

22ページをご覧ください。

ご注意

プログラム再生中に数字ボタンを押すとふつうの再生に戻ります。

曲を追加する

23ページをご覧ください。ただし、チェンジャー内の曲を追加するときは、23ページの手順5～6の代わりに次の操作をしてください。

1 CDボタンまたはMDボタンを押してチェンジャーを選びます。

2 SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」表示を消します。

3 数字ボタンを押してディスクを選びます。

4 SEEK/AMSボタンを押して追加したい曲を再生します。

5 最後に、SHIFTボタンを押す。

プログラムまたは曲を消去する


24ページをご覧ください。

CDに名前をつける

CDに8文字までの名前をつけ、再生中に表示できます。つけた名前は本機や、カスタムファイル対応のCDチェンジャー本体に記憶され、CD110枚分を保存できます。

LIST

- 1 CDを再生してLISTボタンを表示が点滅するまで押す。


CD2  8 --- 1.15

- 2 文字を入力する。



- ① ダイヤルを右に回して、文字を探す。

A→B→C→...Z→0→1→2→...9→+→-→*→/→\→.→_→

CD2  S 8 --- 1.15


ダイヤルを左に回すと、逆順に表示されます。

文字をあけたいときは、「_」(下線)を入力します。



10

- ② 文字が見つかったら、数字ボタン10(→)を押す。

CD2 S  8 --- 1.15

間違えたときは、数字ボタン7(←)を押して修正したい文字を点滅させ、正しい文字を入力し直します。

- ③ 手順①と②を繰り返し、名前を入力する。

LIST

- 3 最後に、LISTボタンを2秒以上押す。

CDに名前をつける(つづき)

名前を表示するには

DSPL 再生中にDSPLボタンを押して、名前を表示する。

DSPLボタンを繰り返し押して、表示を切り換える。



*1 CD-TEXT機能付きCDチェンジャーを接続している場合に、ディスクメモ名またはCD-TEXT名のどちらかを表示します。どちらを表示させるかは、次のように行います。

SHIFTボタンを押してから、数字ボタン10(→)を押して変更
優先表示の設定変更(52ページ)

またその時の表示は以下の通り：

再生中のディスク	優先表示	実際の表示
ディスクメモされた	Disc MEMO	ディスクメモ
CD-TEXTディスク	TEXT name	CD-TEXT情報
ディスクメモされたCD	Disc MEMO	ディスクメモ
	TEXT name	
ディスクメモされていない	Disc MEMO	CD-TEXT情報
CD-TEXTディスク	TEXT name	
ディスクメモされていない	Disc MEMO	NO D.Name
CD	TEXT name	

*2 CD-TEXT機能付きCDチェンジャーを接続し、CD-TEXTディスクを再生したときのみ表示されます。

CDに名前をつける(つづき)

名前を優先表示するには(CD-TEXTディスクのとき)

CD-TEXTディスクにディスクメモでつけた名前とCD-TEXTディスク内に登録してある名前のどちらかを優先的に表示させることができます。



SET UP



1 CD-TEXTディスクを再生してSHIFTボタンを押す。

2 数字ボタン8(SET UP)を押して「Disc MEMO」または「TEXT name」を表示させる。

3 数字ボタン10(→)を押して優先させて表示する設定に切り換える。



4 最後に、SHIFTボタンを押す。

優先させて表示する設定を換えるには、手順3で設定を切り換えます。

名前を消去するには

1 CDボタンを繰り返し押して、本機またはカスタムファイル対応のCDチェンジャーを選びます。

2 LISTボタンを表示が点滅するまで押します。

3 DSPLボタンを2秒以上押します。

4 ダイヤルを回して消したい名前を表示させます。

名前は登録されたすべてが古い順に表示されます。

5 数字ボタン6(ENTER)を2秒以上押します。

他に消したい名前があるときは、手順4、5を繰り返します。

6 最後に、LISTボタンを2秒以上押します。

「CDに名前をつける」(50ページ)の手順2で、すべての文字に「_」(下線)を入力して名前を消すこともできます。

ご注意

CDの名前は本機またはカスタムファイル対応のCDチェンジャーに登録されます。名前の消去は、名前が登録されているプレーヤー(本機またはチェンジャー)でCDを再生しないとできません。「名前を消去するには」で消したい名前が見つからないときは、手順1で他のカスタムファイル対応のプレーヤーでCDを再生してください。

ディスクを名前で探す

名前を見ながら好きなディスクを選ぶことができます。ディスク名のついていないCDについては、ディスクメモ機能(50ページ)で名前をつけてからこの機能をお使いください。

LIST

1 LISTボタンを短く押して名前を表示します。

再生中のディスクを含む2枚分の名前を表示します。



再生中のディスク名が点滅

LIST

2 LISTボタンを繰り返し押して、聞きたいディスクの名前に▶を合わせる。

ボタンを押さないまま5秒を過ぎると、通常の表示に戻ります。

ENTER

6

3 数字ボタン6(ENTER)を押して再生する。

ご注意

- 「NO Disc」: ディスクが入っていない
- 「*****」: 名前が入っていない。
- 「?」: ディスクの情報を読み取っていない。
- 別売りのTVチューナーを接続すると、名前はTVモニターにのみ表示され、この操作はできません。くわしくは「CD/MDの情報を見る」(56ページ)をご覧ください。

テレビ・ビデオ

テレビやビデオはもちろん、チェンジャーに入っているCDやMDのタイトルをテレビ画面で見することもできます。

テレビを見るには別売りのチューナーとモニターを、ビデオを見るには別売りのビデオデッキとモニターを接続してください。

テレビを見る

TVチューナーユニットとTVモニターの取扱説明書に従って接続してください。あらかじめ受信できる放送局を登録すると、簡単にチャンネルを選ぶことができます。

チャンネルを登録する

最大10局まで登録できます。



1 TUNERボタンを押して「TV」表示にする。



2 SHIFTボタンを押してから数字ボタン5(BTM)を押す。



受信できる放送局を探し始め、チャンネル順に数字ボタン1～10に割り当てます。



3 最後に、SHIFTボタンを押す。

その他の操作

チャンネルを選ぶには	数字ボタン1～10を押す。
強制的にモノラル受信するには	「ステレオ放送が聞きにくいとき」(19ページ)と同じ手順を行う(ステレオ放送受信中)。
副音声を聞くには	1 SHIFTボタンを押す。 2 数字ボタン9(PLAY MODE)を短く押して「MAIN」表示にする。 3 数字ボタン10(→)を押して「SUB」表示にする。(2カ国語放送受信時) 4 最後に、SHIFTボタンを押す。
特定のチャンネルを登録するには	「特定の放送局を登録する」(29ページ)と同じ手順を行う(手順1では、FM/AMの代わりにTVを選びます)。
テレビ局に名前をつけるには	「放送局に名前をつける」(30ページ)と同じ手順を行う(手順1では、FM/AMの代わりにTVを選びます)。

ビデオを見る

ビデオデッキとTVモニターの取扱説明書に従って接続してください。



1 TUNERボタンを押して「AUX Video 1」を選ぶ。

ビデオをTVモニターのVIDEO2端子に接続しているときは、
「AUX Video 2」表示に切り換えます。

2 ビデオデッキのボタンでビデオを再生する。

ラジオ局・テレビ局の一覧を見る

登録したテレビチャンネルやラジオ局をTV画面で一覧できます。

LIST

ラジオまたはテレビを受信中に、LISTボタンを短く押す。

数字ボタンの番号	FM			
	1	-	BAY FM	放送局名(登録してあるとき)
	2	-	FM 79.5	
	3	-	TOKYO FM	
	4	-	J-WAVE	
	5	-	NHK FM	
	6	-	YOKOHAMA	
	7	-	FM FUJI	
	8	-	77.1	周波数またはチャンネル番号 (名前を登録していないとき)
	9	-	81.9	
	10	-	76.0	

現在受信中の放送局は赤紫色で表示されます。一覧が出ている間は、
テレビ画面は映りません。

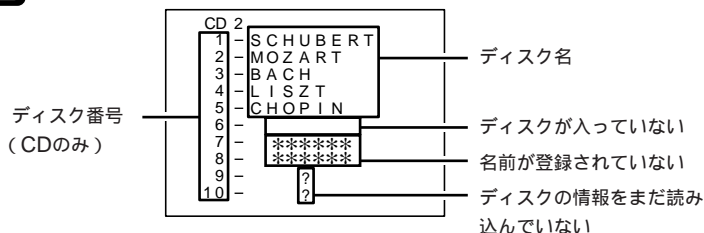
表示を消すには、ラジオ受信中はもう1度LISTボタンを押します。
テレビ受信中は、自動的にテレビ画面に戻ります。

CD/MDの情報を見る

ディスクの名前をTV画面で一覧できます。CDについては、ディスクメモ機能(25、50ページ)で名前をつけてからこの機能をお使いください。

LIST

再生中にLISTボタンを短く押す。



現在再生中のCDは赤紫色、MDは黄色で表示されます。一覧が出ている間は、テレビ画面は映りません。

表示を消すには、もう1度LISTボタンを押します。

ご注意

- MDのカタカナのディスク名、曲名および一部の記号は表示されません。
- 名前はすべて大文字で表示されます。
- CD-TEXTの内容は表示されません。

テレビやビデオを見ながらCD/MDを聞く



- 1 TUNERボタンを押して「TV」または「AUX」(ビデオ)表示にする。

TV		
1	1	Ch



- 2 CDボタンまたはMDボタンを2秒以上押す。



サイマルプレイが始まります。

CD		
	8	1.15

サイマルプレイをやめるには

テレビまたはビデオをやめるには、CDボタンまたはMDボタンを2秒以上押します。

CDまたはMDをやめるには、TUNERボタンを押して「TV」または「AUX」(ビデオ)表示にします。

ご注意

- ラジオを聞きながらのサイマルプレイはできません。
- サイマルプレイ中は、放送局やCD/MDの一覧は表示できません。
- サイマルプレイ中は、テレビの操作はできません。





CD/CD-ROM

音楽CDに加えてビデオCDやCD-Gをコントロールして画像を再生できます。別売りのCD/CD-ROMチェンジャーCDX-R61とバスシステム接続キットRC-130を本機に接続します。さらに画像を楽しむには、お手持ちのテレビモニターかナビシステムに接続してください。

音声を切り換える

音声多重ディスク(ビデオCDやCD-Gなどの一部)では、左右のチャンネルに別々の音声が録音されています。このようなディスクでは左右どちらか片方のチャンネルの音を選んで、左右両方のスピーカーで聞くことができます(この場合音声はモノラルになります)。

本機でCD/CD-ROMチェンジャーの音声を切り換えるには以下のようにしてください。

-  **1** SHIFTボタンを押して「PLAY MODE」を表示する。
SHIFTボタンを押すと、操作できる数字ボタンの上に表示が出ます(「SET UP」、「PLAY MODE」など)。
-  **2** 数字ボタン9(PLAY MODE)を繰り返し押して、「Stereo」を表示する。
-  **3** 数字ボタン10(→)を押して「L mono」または「R mono」を選ぶ。
-  **4** 最後に、SHIFTボタンを押す。

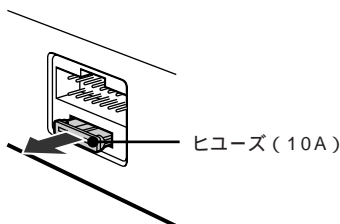
使用上のご注意

本体の表面を傷めないために

本体表面に殺虫剤やヘアスプレーがかかったり、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品が長時間接触しないようにしてください。本体表面が変質、変形したり、塗装がはげたりすることがあります。

ヒューズについて

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量（アンペア数）のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。



結露について

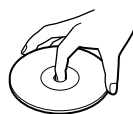
寒いときにヒーターをつけた直後など、CD/MDプレーヤー内部の光学系のレンズに露（水滴）が生じることがあります。このような現象を結露といいます。

結露したままですとレーザーによる読み取りができず、CD/MDプレーヤーが動作しないことがあります。

周囲の状況にもよりますが、CD/MDを取り出して放置しておけば約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし何時間経過しても正常に動作しない場合はアフターサービスにお申し付けください。

コンパクトディスクについて

- CDの汚れやゴミ、キズ、そりなどが音とびなど誤動作の原因となることがあります。いつまでも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。



記録面に触れないように持つ。



禁止

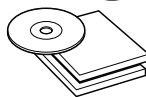


ディスクに紙などを貼らない。
キズを付けない。

- 直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。



禁止



- 再生する前に、再生面についたホコリやゴミ、指紋などを別売りのクリーニングクロスで矢印の方向へふき取ってください。



- ベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナーは使用しないでください。静電気防止剤なども、逆にCDを傷めることがありますので使用しないでください。
- CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとのあるものはお使いにならないでください。そのまま本機で使用すると取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

使用上のご注意(つづき)

MDの取り扱い

MD自体はカートリッジに収納されていますので、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱えるようになっています。ただし、カートリッジのよごれやそりなどが、誤動作の原因になることもあります。いつも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。

MD内部に直接触れない

シャッターを手であけないでください。無理にあけるとこわれます。



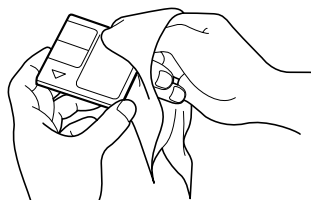
保存

直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。特に夏季の直射日光下で、窓を閉め切った車のシート、ダッシュボードの上などはかなりの高温になりますので、絶対に放置しないでください。



お手入れ

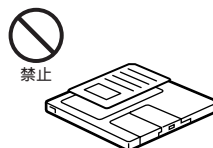
カートリッジ表面についたホコリやゴミなどを乾いた布でふき取ってください。



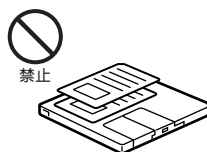
ラベルを貼るときのご注意

ラベルは、カートリッジに正しく貼られていないと、MDがチェンジャーから取り出せなくなる場合があります。

- 指定の場所に貼ってください。



- 重ねて貼らないでください。



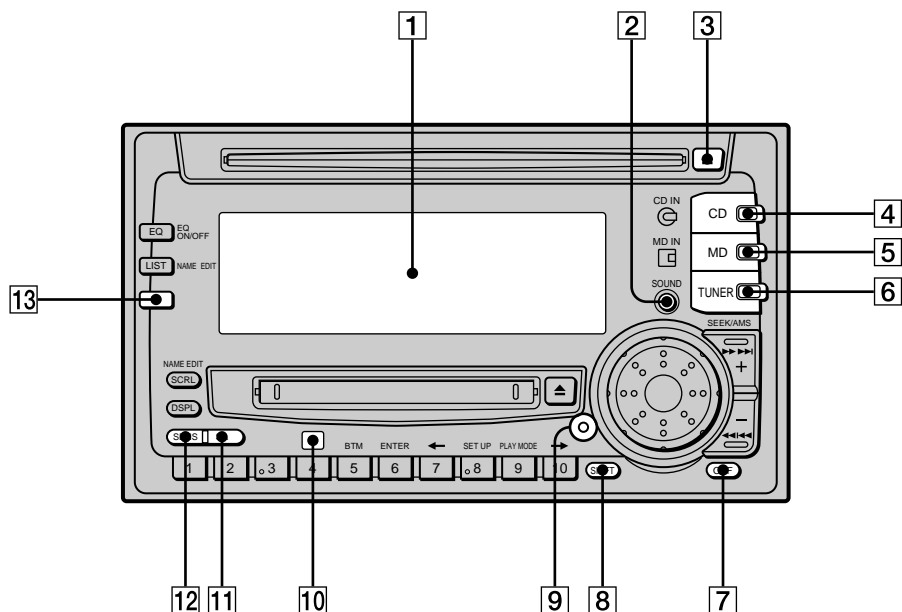
- ラベルがめくれたり、浮いているときは新しいラベルに貼り換えてください。



各部のなまえ

本体

内のページに詳しい説明があります。



1 表示窓

サウンド
2 SOUND(音質調整)ボタン **33 34 35 37**

イジェクト
3 ▲(CD取り出し)ボタン **11**

シーディー
4 CD(CD再生、CDチェンジャー選択)
ボタン **10 20 22 23 24 45 48 49 52 57**

エムディー
5 MD(MD再生、MDチェンジャー選択)
ボタン **14 20 22 23 24 45 48 49 52 57**

チューナー
6 TUNER(バンド切り換え)ボタン
9 17 29 54 55 57

オフ
7 OFF(電源切り)ボタン **11 15**

シフト
8 SHIFTボタン
ベストチューニングメモリー
BTM **9 54**
プレイモード
PLAY MODE **13 16 18 19 20 21 22 23 24 27 28 38**
46 47 48 49 54 55
セットアップ
SET UP **8 48 52**

9 リセットボタン **7**

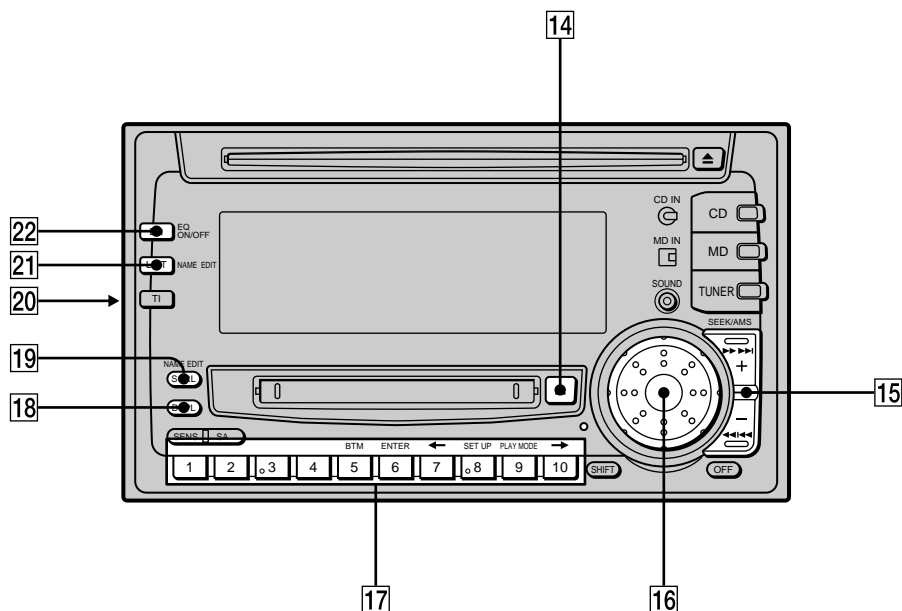
10 リモコン受光部

スペクトラムアナライザー
11 SA(表示パターン切り換え)ボタン **36**

センシティブティ
12 SENS(スペクトラムアナライザー振り
幅切り換え)ボタン **36**

トラフィックインフォメーション
13 TI(道路交通情報)ボタン **19**

各部のなまえ(つづき)



14 イジェクト
▲(MD取り出し)ボタン 15

15 SEEK/AMS(頭出し/ラジオ選局)ボ
タン 11 15 18 20 21 23 27 29 48 49

16 Volume/EQ/Balance/Fader(音量調
節)ダイヤル

8 10 14 17 25 30 33 34 35 37 50 52

17 数字ボタン1～10

ラジオ 9 17 29

シーディー/エムディー

CD/MD 45

テレビ 54

18 ディスプレイ
DSPL(表示切り換え)ボタン

12 16 18 26 31 51 52

19 スクロール
SCRL(表示送り)ボタン 12 15

20 パワーセレクトスイッチ(左側面)

くわしくは「取り付けと接続」をご覧ください。

21 リスト
LISTボタン

ラジオ 30 31 32 45

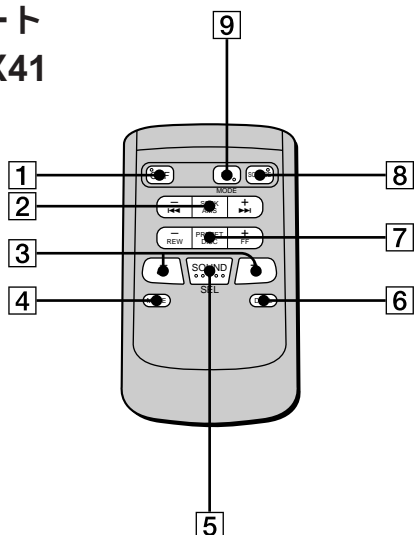
シーディー/エムディー

CD/MD 25 26 50 52 53

テレビ 55 56

22 イコライザー
EQボタン 33

ワイヤレスリモート コマンダーRM-X41 (別売り)



1 オフ (電源切り) ボタン

2 シーク/エーエムエス SEEK/AMS (頭出し/ラジオ選局) ボタン

3 + - (音量調節) ボタン

4 ミュート MUTE (音消し) ボタン

5 サウンド SOUND (音質調整) ボタン

6 ディスプレイ DSPL (表示切り換え) ボタン

7 プリセット/ディスク PRESET/DISC ボタン

ラジオ... 登録した放送局を選局
シーディー/エムディー
CD/MD... ディスク交換

8 ソース SOURCE (TUNER/CD/MD/テレビ/ビデオ切り換え) ボタン

9 モード MODE (バンド、チェンジャー切り換え) ボタン

ご注意

本機側面のパワーセレクトスイッチを⑧にしている場合は、本機の電源が入っていないとワイヤレスリモートコマンダーで本機を操作することはできません。このときは1度本体でラジオを受信するなどしてから操作してください。

故障かな？

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。
お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

	症状	原因・処置
共通	音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • 音量を上げてください。 • ミュート機能を解除してください。 • スピーカー接続時：フェーダーの設定が正しくない。 2スピーカーで聞くときは、スピーカーバランスをフロント、あるいはリア側にしてください。
	電源OFF時に時計表示にならない。	パワーセレクトスイッチが㊸になっている。 パワーセレクトスイッチを㊸にしてからリセットボタンを押してください(アクセサリポジションのある車のみ)。
	ラウドネスの効果がかからない。	大音量になっている。音量を下げてください。 ラウドネス効果は小音量時のみかかります。
	メモリーの内容が消えてしまった。	<ul style="list-style-type: none"> • リセットボタンを押した。 • 動作電源コードまたはバッテリーをはずした。 • 電源コードが正しく接続されていない。
	ボタンを押したときの「ピッ」という音が出ない。	「ピッ」という音が出ない設定になっている(43ページ)。
CD/MD	ディスクが入らない。 ディスクをいれてもすぐに出てくる。	<ul style="list-style-type: none"> • すでに別のディスクが入っている。 • ディスクを誤った向きに入れようとしている。 レーベル(ラベル)面を上にして入れてください。
	音がとぶ。 音が途切れる。 音が割れる。	<ul style="list-style-type: none"> • CDが汚れている。ディスクをクリーニングしてください。 • ディスクが傷ついている。 • 本機の取り付け角度が20°を越えている。 • 本機またはチェンジャーが正しく固定されていない。 • MDではごくまれに録音機と本機との互換性により音がとぶことがあります。この場合、録音機のメーカー名と機種名をご確認のうえ、お近くのソニーサービス窓口へご相談ください。

症状	原因・処置
受信できない、 雑音しか出ない	<ul style="list-style-type: none"> • カーアンテナとの接続を確認してください。 • オートアンテナが上がっていない。パワーアンテナコントロールリードの接続を確認してください。 • 周波数を確認してください。
SEEK/AMSボタンを押しても聞きたい放送局で止まらない	<ul style="list-style-type: none"> • 「Local」と表示されている場合は電波の強い周波数しか受信しません。表示を消してください(18ページ)。 • 電波が弱くて自動選局できない。SEEK/AMSボタンを押しつつ周波数を合わせてください。

故障かな?(つづき)

CD/MDのエラー表示

CDチェンジャーやMDチェンジャーが誤動作すると、アラーム音が鳴り、エラー表示が5秒間点滅します。

エラー表示	原因	処置
Blank	MDに何も録音されていない。	他のMDに入れ換える。
Error	ディスクが裏返しになっている。	ディスクを正しく入れ直す。
	CDが汚れている。	CDをクリーニングする。
	MDが何らかの原因で再生しない。	ほかのMDに入れ換える。
NO Disc	チェンジャーにディスクが入っていない。	ディスクを入れる。
NG Discs	CD/MDが何らかの原因で再生しない。	ほかのCD/MDに入れ換える。
NO Magazine	チェンジャーにディスクマガジンが入っていない。	ディスクマガジンにディスクを入れ、チェンジャーに入れる。
Push reset	何らかの原因で動作しない。	本機のリセットボタンを押す。

保証書とアフターサービス

保証書（別に添付）

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

修理を依頼される前に「故障かな？」の項目に従って、故障かどうかをお調べください。直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのサービス窓口（別紙）にご相談ください。

保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間

この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

主な仕様

CDプレーヤー部

SN比	94dB
周波数特性	5 ~ 20,000Hz
ワウフラッター	測定限界以下

MDプレーヤー部

SN比	90dB
周波数特性	5 ~ 20,000Hz
ワウフラッター	測定限界以下

チューナー部

FM

受信周波数	76 ~ 90MHz (テレビ1 ~ 3ch)
中間周波数	10.7MHz
実用感度	11dBf
周波数特性	30 ~ 15,000Hz
SN比 50dB感度 (IHF)	18dBf
実効選択度	75dB (400kHz)
SN比	62dB (ステレオ)
	65dB (モノラル)

ひずみ率 (1kHz)

	0.5% (ステレオ)
	0.3% (モノラル)
ステレオセパレーション	35dB以上 (1kHz)
キャプチャレシオ	4dB

AM

受信周波数	522 ~ 1,629kHz
中間周波数	10.71MHz/450kHz
実用感度	30 μ V

グラフィックコライザー部

中心周波数	63Hz、160Hz、400Hz、 1kHz、2.5kHz、6.3kHz、 16kHz
可変範囲	\pm 12dB

アンプ部

適合インピーダンス	4 ~ 8
最大出力	35W \times 4 (4 負荷1kHz)

電源部、その他

電源

DC12Vカーバッテリー
(マイナスアース)

出力端子

FMコンボジット出力端子、
フロント音声出力端子、
リア音声出力端子、
アンプコントロール、
アンテナコントロール
バス音声入力端子、
バスコントロール入力端子、
ミュート入力端子

入力端子

(携帯電話、ナビ用)

本体寸法

約178 \times 100 \times 180mm

取付寸法

約178 \times 100 \times 164mm

質量

約2.7kg

付属品

ロータリーコマンダーRM-X2S (1)
取り付け/接続部品 (一式)
取扱説明書 (一式)
ソニーご相談窓口のご案内 (1)
保証書 (1)

別売品

ワイヤレスリモートコマンダー
RM-X41

CDチェンジャー

CDX-805 (10枚)
CDX-705 (10枚)
CDX-T62 (6枚)
CDX-T65 (6枚)

CD/CD-ROMチェンジャー

CDX-R61 (6枚)

MDチェンジャー MDX-61

FM文字多重放送ディスプレイ
ユニット FMX-88

TVチューナーユニット XT-40V
ソースセクター XA-C30

バスケーブル (RCAピンコード
付属)

RC-61 (1m) RC-62 (2m)

バス延長コード

RC-U305 (0.5m)

RCAピンコード

RC-63 (1m) RC-6 (2m)

RC-65 (5m)

バスシステム接続キット

RC-130

CDクリーニングキット

CDM-3K

本機は、ドルビーラボラトリーズライセンスリングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

本機の仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

索引

あ行

イコライザー 33~35
イントロ 13、16
エラー表示 66
音量 10、14

か行

カスタムファイル 25~28

さ行

サイマルプレイ 57
CD/MD
 ディスク名の一覧 56
 名前で探す 53
 名前をつける 25、50
 名前を表示する 26
CD-G 58
CD-TEXT 12、51、52
シャッフル 13、16、47
ステレオ放送 19
スピーカーバランス 37
スペクトラムアナライザー
 36
SET UP
 Amber 43、44
 Beep 43、44
 Clock 8、44
 Disc MEMO 43、44
 Green 43、44
 Loudness 43、44
 RM 43、44
 Scroll 43、44
 TEXT name 43、44
ソースサウンドメモリー 39

た行

ディスクサウンドメモリー
 38
ディスクメモ 25、26
テレビ 54
 チャンネルの一覧 55
 名前をつける 30
 登録 29
登録
 自動登録 9
 テレビチャンネル 54
 ラジオ局 9、29
道路交通情報 (TI) 19
電源 11、15
時計 8

な行

名前
 消去する 26、31
 つける 25、30
 表示する 26、31

は、ま、や行

バランス 37
バンク 27、28
ビデオ 55
ビデオCD 58
ヒューズ 59
表示窓
 CD/MD 12、16
 ラジオ 18
フェーダー 37

プログラム 20~24、48、49
PLAY MODE
 Bank 27、28
 D.Scan 46
 DSM 38
 Intro 13、16
 Local 18
 Mono 19
 PGM 20~24、48、49
 Repeat 13、16、46
 Shuffle 13、16、47
ベストチューニングメモリー
 (BTM) 9
ボタンの音 43、44

ら、わ行

ラウドネス 43、44
ラジオ 17~19、29~32
 自動選局 18
 登録 9、29
 名前で探す 32
 名前をつける 30
 名前を表示する 31
 放送局の一覧 55
リセット 7
リピート 13、16、46
リモコン
 ロータリーコマンド
 40~42、43
ワイヤレスリモートコマン
 ダー(平行) 63

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

Sony Corporation Printed in Japan

*I-3-859-992-(14)